

教育に関する事務の管理及び執行の 状況の点検及び評価に関する報告書

(平成 29 年度事業分)

平成 30 年 8 月

猿払村教育委員会

目 次

1. はじめに	1～2
2. 平成 29 年度 教育委員会の運営状況	
(1) 教育委員名簿	2
(2) 各種会議及び行事の実施状況	2～8
(3) 村内小中学校教職員数及び児童生徒数	8
(4) 施設別利用状況	9～10
(5) 学校給食実施状況	11
3. 平成 29 年度 各種委員・事務局等職員構成状況	12～14
4. 平成 29 年度 教育委員会事務点検・評価	
○生きる力を支える確かな学力の定着	15～16
○生きる力を支える豊かな心と健やかな体の育成	16～18
○期待され、信頼される学校づくりの推進	18～20
○村を愛し誇れる豊かな心を育み魅力あふれる地域づくりをめざす 社会教育の推進	20～21

《資料編》

資料 1 猿払村教育目標

資料 2 平成 29 年度猿払村教育行政執行方針

1. はじめに

(1) 点検・評価の趣旨

平成 19 年 6 月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、すべての教育委員会は、教育行政事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとされました。

この法に基づき、猿払村教育委員会では効果的な教育行政の推進に資するとともに、村民への説明責任を果たすため、平成 29 年度の教育委員会事務事業の点検・評価を実施し、その結果を報告書として取りまとめました。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第 27 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 3 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

(2) 点検・評価の対象事業

点検・評価の対象事業は、「平成 29 年度教育行政執行方針」に掲げています主な施策に基づく事務事業を対象としております。

教育委員会では、これらの事業の実績等を踏まえ、教育行政執行方針及び各種教育推進計画の観点から点検評価を行いました。

(3) 点検・評価の方法

① 内部評価（一次評価：教育委員会事務局による評価）

各係が所管する「事務事業」の成果や達成状況について、判定基準に基づき評価判定を行い、課題・方向性を総括しました。

（評価の判定基準）

- A：計画どおり又は計画以上の成果を得られた
- B：おおむね目的は達成できた
- C：やや課題を残すが目的をおおむね達成できた
- D：課題が多く、目的も十分達成できなかった
- E：目的・内容等に再考を要する

② 内部評価（二次評価：教育委員による評価）

一時評価を行った事務事業について、総合的に評価を行い事業効果・今後の課題を明確にしました。

③ 外部評価（学識経験者による評価）

点検・評価の実施にあたっては、教育に関し学識経験を有する以下の方を評価委員として委嘱し、委員から様々な意見・提言等をいただきました。

【猿払村教育委員会評価委員】

氏 名	職業・経歴等	備 考
庄 崎 裕 史	一般社団法人 ななかまどの会事務局長 元鬼志別小学校・浅茅野小学校 校長	
中 山 博 一	漁業 元拓心中PTA会長	

(4) 点検・評価の経過等

- ・平成 30 年 7 月上旬 内部評価(一次評価)※報告内容協議
- ・平成 30 年 7 月 25 日 内部評価(二次評価)※教育委員会議
- ・平成 30 年 8 月 日 第 1 回評価委員会の開催
評価委員会の意見のとりまとめ
- ・平成 30 年 8 月 23 日 教育委員会にて報告書の議決
- ・平成 30 年 9 月 定例議会で報告
- ・平成 30 年 9 月 報告書の公表(村ホームページに掲載予定)

2. 平成 29 年度 教育委員会の運営状況

(1) 教育委員名簿

職 名	氏 名	任 命 年 月 日	備 考
教 育 長	眞 坂 潤 一	平成 28 年 4 月 1 日	
教育長職務代理者	藤 本 霞	平成 元年 12 月 15 日	
委 員	川 谷 常 夫	平成 8 年 9 月 26 日	
委 員	宮 川 哲	平成 17 年 9 月 28 日	
委 員	玉 田 将	平成 22 年 6 月 30 日	

(2) 各種会議及び行事の実施状況

内 容	開催数等	場 所
教育委員会議(会議内容等は別記 1 のとおり)	12 回	教 育 長 室
総合教育会議	1 回	教 育 長 室
教育懇談会(学校経営研究協議会)	1 回	役 場 会 議 室
北海道市町村教育委員研修大会	1 回	札 幌 市
宗谷管内市町村教育委員研修会	1 回	礼 文 町

別記 1 平成 29 年度教育委員会議開催に係る審議内容

開催日等	協 議 ・ 報 告	そ の 他
4 月 21 日(金) 出席委員 5 名 欠席委員なし 事務局同席	①猿払村学校給食センター管理運営規程の一部改正について ②猿払村文化・スポーツ活動全国大会等出場補助金交付要綱の全部改正について ③平成 29 年度教職員一覧について ④平成 29 年度児童生徒数一覧について ⑤平成 29 年度入学式の国旗掲揚・国歌斉唱の実施状況について ⑥平成 29 年度主任等の命課状況について ⑦平成 29 年度猿払村教育委員会会議日程について ⑧平成 29 年度猿払村教育委員会学校訪問について ⑨平成 29 年度猿払村教育委員互助会について	①平成 29 年 4 月 22 日から 5 月 25 日までの行事予定について
5 月 25 日(木) 出席委員 4 名 欠席委員 1 名 事務局同席	①猿払村立学校職員の旧姓使用取扱要綱の制定について ②平成 29 年度学校評議員名簿について ③平成 29 年度学校開放指導員名簿について ④平成 29 年度スポーツ少年団指導員名簿について ⑤平成 29 年度小・中学校運動会・体育祭日程について ⑥平成 29 年度全国学力・学習状況調査の実施状況について ⑦長期間欠席している生徒の状況について ⑧教育委員会議事録の公開について ⑨猿払村体育施設等条例の一部改正について ⑩猿払村体育施設等条例施行規則の一部改正について ⑪教育委員学校訪問について ⑫平成 29 年度宗谷管内市町村教育委員研修会について ⑬第 54 回北海道市町村教育委員研修会について	①平成 29 年 5 月 26 日から 6 月 16 日までの行事予定について
6 月 16 日(木) 出席委員 3 名 欠席委員 2 名 事務局同席	①第 2 回定例村議会上程案件について ②小学校児童の事故報告について ③サハリン州訪問結果等について ④第 54 回北海道市町村教育委員研修会について ⑤校長会主催「平成 29 年度第 1 回親睦パークゴルフ大会」について	①平成 29 年 6 月 17 日から 7 月 27 日までの行事予定について
7 月 28 日(木) 出席委員 4 名 欠席委員 1 名 事務局同席	①教育指導主事設置規則の制定について ②平成 28 年度の猿払村教育委員会事務事業の点検及び評価について ③第 2 回定例議会（6 月）の結果について ④専決処分について（7 月 18 日付） ⑤第 3 回臨時議会における補正予算の提出について ⑥小学校児童の事故報告について ⑦長期間欠席している生徒の状況について ⑧市町村立学校職員の平成 29 年 6 月期における勤勉手当の給与決定手続きについて ⑨第 54 回北海道市町村教育委員研修会について ⑩学校職員における事故報告（速報）について	①平成 29 年 7 月 29 日から 8 月 24 日までの行事予定について
8 月 24 日(木) 出席委員 5 名 欠席委員なし 事務局同席	①第 3 回定例議会（9 月）上程案件について ②体育施設等条例施行規則の一部を改正する規則の制定について ③第 3 回臨時村議会の結果について ④平成 28 年度の猿払村教育委員会事務事業の点検及び評価について ⑤平成 29 年度宗谷管内市町村教育委員研修会について ⑥校長会主催パークゴルフ大会の開催について ⑦オジョールスキイ村学童交流事業事後アンケートについて ⑧平成 30 年度使用小学校用「特別の教科 道徳」教科用図書の採択について	①平成 29 年 8 月 25 日から 9 月 28 日までの行事予定について
9 月 28 日(木) 出席委員 4 名 欠席委員 1 名 事務局同席	①第 3 回定例議会（9 月）結果について ②教育委員会職員人事について ③全国学力学習状況調査の結果及び公表について ④教育委員会所管施設における不審者の発生について ⑤教職員の研修について ⑥教育委員及び教育委員会学校訪問について ⑦平成 29 年度猿払村表彰式（教育委員会表彰）について	①平成 29 年 9 月 29 日から 10 月 30 日までの行事予定について

【平成 29 年度教育委員会点検・評価】

<p>10 月 30 日(月) 出席委員 4 名 欠席委員なし 事務局同席</p>	<p>①平成 30 年度教職員人事に関する教育長への一任について ②平成 29 年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について ③平成 29 年度猿払村文化賞・社会体育賞条例に基づく受賞者の決定について ④平成 29 年度猿払村生涯学習実践団体等表彰規則に基づく受賞者の決定について ⑤平成 29 年度猿払村スポーツ活動優秀者等表彰規則に基づく受賞者の決定について ⑥平成 29 年度猿払村社会貢献賞等・文化奨励賞等表彰式について ⑦平成 29 年度猿払村文化祭等について ⑧第 4 回臨時村議会の結果について ⑨村立学校教職員の懲戒処分について</p>	<p>①平成 29 年 10 月 31 日から 11 月 22 日までの行事予定について</p>
<p>11 月 22 日(金) 出席委員 4 名 欠席委員 1 名 事務局同席</p>	<p>①平成 29 年度第 4 回定例村議会案件について ②市町村立学校職員の平成 29 年 12 月期における勤勉手当に係る給与決定手続きについて ③平成 29 年度猿払村文化祭等の結果について ④教育委員会職員人事について ⑤平成 29 年度全国学力・学習状況調査北海道版結果報告書の公表日等について ⑥平成 29 年度全国体力・運動能力、運動週間等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について</p>	<p>①平成 29 年 11 月 23 日から 12 月 21 日までの行事予定について</p>
<p>12 月 21 日(木) 出席委員 4 名 欠席委員 1 名 事務局同席</p>	<p>①教育委員会職員人事について ②平成 29 年度第 4 回定例村議会案件について ③平成 30 年猿払村成人式について ④「コミュニティ・スクール導入に向けた研修会」について ⑤修学旅行の引率業務等に従事する村立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領の一部を改正する訓令について</p>	<p>①平成 29 年 12 月 23 日から平成 30 年 1 月 25 日までの行事予定について</p>
<p>1 月 29 日(月) 出席委員 5 名 欠席委員なし 事務局同席</p>	<p>①平成 29 年度猿払村教育支援委員会の審議結果について ②平成 29 年度各学校卒業式及び平成 30 年度入学式日程等について ③平成 29 年度小中学生学習意欲向上サポート事業の実施について ④平成 29 年度村民スキー大会の開催について ⑤平成 29 年度 第 1 回総合教育会議の開催について</p>	<p>①平成 30 年 1 月 30 日から 2 月 19 日までの行事予定について</p>
<p>2 月 19 日(月) 出席委員 5 名 欠席委員なし 事務局同席</p>	<p>①平成 29 年度猿払村一般会計補正予算(案)について ②平成 30 年度教育行政執行方針(案)について ③平成 30 年度教育費予算(議会提案予定)の概要について ④平成 30 年度就学予定者について ⑤平成 29 年度各学校卒業式及び平成 30 年度各学校入学式日程等について</p>	<p>①平成 30 年 2 月 18 日から 3 月 15 日までの行事予定について</p>
<p>3 月 15 日(木) 出席委員 4 名 欠席委員 1 名 事務局同席</p>	<p>①猿払村学校運営協議会の設置に関する規則の制定について ②猿払村就学援助規則の全部を改正する規則について ③猿払村学校管理規則の一部を改正する規則について ④猿払村スポーツ推進委員に関する規則の一部を改正する規則について ⑤猿払村学校給食センター運営委員会規則の一部を改正する規則について ⑥猿払村立学校職員服務規程の一部を改正する訓令の制定について ⑦修学旅行の引率業務等に従事する村立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領の一部を改正する訓令の制定について ⑧猿払村文化・スポーツ活動全国大会等出場補助金交付要綱の一部を改正する訓令の制定について ⑨猿払村学校給食センター管理運営規程の一部を改正する訓令の制定について ⑩猿払村学校給食センターにおける専門員の命課基準を廃止する訓令の制定について ⑪猿払村立の小学校・中学校等の事務主任・専門員の命課基準の制定について ⑫猿払村立の小学校・中学校等の専門事務主任・指導専門員の命課基準の制定について ⑬平成 30 年度行政執行方針及び教育行政執行方針について ⑭平成 29 年度猿払村一般会計補正予算(第 15 号)について ⑮平成 30 年度猿払村一般会計予算について ⑯平成 30 年 4 月 1 日付け教職員人事異動について</p>	<p>①平成 30 年 3 月 16 日から 4 月 20 日までの行事予定について</p>

別記 2 教育委員の学校訪問実施状況

開催日等	訪問学校名	訪問時間	授業時間
6月6日(火)	浜鬼志別小学校	9:25~10:35	〔2校時目〕9:55~10:30
	知来別小学校	10:40~11:40	〔3校時目〕10:40~11:10
6月7日(水)	浅茅野小学校	10:40~11:30	〔3校時目〕10:10~11:30
	鬼志別小学校 給食	11:45~13:10	〔4校時目〕11:45~12:15
	拓心中学校	13:20~14:20	〔5校時目〕13:20~13:50
10月12日(木) ※事務局と合同	鬼志別小学校	9:20~10:05	〔2校時目〕9:20~10:05
	拓心中学校	10:30~11:20	〔3校時目〕10:30~11:20
10月13日(金) ※事務局と合同	浅茅野小学校	9:20~10:05	〔2校時目〕9:20~10:05
	知来別小学校	10:35~11:15	〔4校時目〕10:40~11:25
	浜鬼志別小学校	11:20~12:05	〔5校時目〕11:20~12:05

学校長会議

内 容	開催数等	場 所
定例校長会議	12回	役場庁舎会議室
臨時校長会議	5回	役場庁舎会議室

教頭会議

内 容	開催数等	場 所
定例教頭会議	11回	役場庁舎会議室
臨時教頭会議	1回	役場庁舎会議室

学校教育関係諸会議

内 容	開催数等	場 所
生徒指導連絡協議会	3回	拓心中学校
教職員住宅委員会	2回	役場庁舎会議室
学校保健委員会	4回	役場庁舎会議室
三者合同会議	1回	役場庁舎会議室
特別支援連携協議会	2回	役場庁舎会議室
情報教育推進委員会	3回	役場庁舎会議室
教育支援委員会	3回	役場庁舎会議室
適正配置審議会	開催なし	

学校教育関係その他諸行事

内 容	開催日等	場 所
教職員人事辞令交付式	4月3日	役場交流センター
入学式(各小学校 午前・拓心中学校 午後)	4月7日	各小・中学校
三者合同会議	4月10日	役場会議室
尿検査一回回収	4月11日	各小・中学校

【平成 29 年度教育委員会点検・評価】

歯科検診（鬼志別小・知来別小）	4月12日	歯科診療所
心臓検診（対象：小1、4年・中1年）	4月13・14日	各小・中学校
歯科検診（浅茅野小・拓心中）	4月19日	歯科診療所
心臓検診（欠席者対応）	4月24・25日	国民健康保険病院
歯科検診（浜鬼志別小・欠席者対応）	4月26日	歯科診療所
尿検査二次回収	4月27日	各小・中学校
内科検診（鬼志別小）	5月15日	鬼志別小学校
内科検診（拓心中）	5月16日	拓心中学校
内科検診（浅茅野小）	5月19日	浅茅野小学校
内科検診（浜鬼志別小・知来別小）	5月22日	浜鬼小・知来別小
歯科検診（欠席者対応）	5月22日	歯科診療所
拓心中学校体育祭	5月28日	拓心中学校
内科検診（欠席者対応）	5月31日	国民健康保険病院
村内各小学校運動会	6月4日	各小学校
宗谷管内特別支援学級校外宿泊合同学習	6月28～30日	猿払村内
村内小学校陸上競技大会	6月30日	鬼志別小学校
第1回特別支援連携協議会	7月18日	役場会議室
オジョールスキィ村学童交流事業	8月4～8日	拓心中学校他
脊柱側弯症検診	9月6日	稚内保健福祉センター
浅茅野小学校100周年記念祝賀会	10月1日	浅茅野小学校
学芸会	10月1日	鬼小・浅小
学芸会	10月8日	知小・浜鬼小
就学時知能検査	10月18・24日	各小学校
就学時健康診断	10月25日	国保病院・歯科診療所
第1回教育支援委員会	10月27日	役場会議室
拓心中学校学校祭	10月29日	拓心中学校
第2回教育支援委員会	11月30日	役場会議室
第3回教育支援委員会	12月21日	役場会議室
第2回特別支援連携協議会	2月13日	役場会議室
拓心中学校卒業式	3月13日	拓心中学校
村内各小学校卒業式	3月18日	各小学校

社会教育関係会議

内 容	開催数等	場 所
社会教育委員会議	3回	役場庁舎会議室
文化財保護委員会	0回	役場庁舎会議室
スポーツ推進委員会議	2回	役場庁舎会議室

社会教育・社会体育主要行事実施状況

内 容	開催数等	場 所
なかよし号巡回(毎月第2月曜日)	4/10～3/12	知小・浜鬼小
なかよし号巡回(毎月第2木曜日)	4/13～3/8	浅台・浅小・浜猿小
なかよし号巡回(毎月第4月曜日)	4/20～3/16	狩別・芦小・鬼小
宗谷管内社会教育連絡協議会理事会・代議員総会	5月11日	稚内文化センター
宗谷管内スポーツ指導者講習会	5月13日	農村環境改善センター
社会教育委員会議	5月22日	役場会議室
生涯学習講演会(稲川淳二氏)	5月30日	交流センター
宗谷管内社会教育委員連絡協議会研修会	6月10日	交流センター
第19回宗谷新聞社旗争奪宗谷管内スポーツ少年団軟式野球交流大会	7月1～2日	村営球場
村民音楽会(二胡とピアノのコンサート)	7月9日	交流センター
少年の主張宗谷支庁地区大会	7月18日	稚内市
高齢者・身障者大運動会(教委後援)	7月21日	スポーツセンター
自然体験総合活動第39回どろんこ広場	7月23日	村内各地
村営プール開放	7/24～9/10	村営プール
ジュニア水泳教室(3回)	7月25～27日	村営プール
北海道科学大学子供科学教室(教委後援)	7月30日	農村環境改善センター
小中学生学習意欲向上サポート事業「小学生わくわく学習会 in さるふつ」(夏季)	8月9～11日	農村環境改善センター他
中央芸術学校公演「あした あさって しあさって」(劇団野ばら)	8月29日	鬼志別小学校
文化芸術による子どもの育成事業(巡回公演事業)「東京フィルハーモニー交響楽団公演」	8月30日	拓心中学校
子育て講演会&PTA 連合会研究大会(水谷 修氏)	9月2日	交流センター
宗谷管内ジュニアリーダーコース	9月3日	浜頓別町
村民音楽会(ピアノ・リサイタル)	9月8日	地域交流施設「楽楽心」
スポーツ推進委員会議	10月11日	役場会議室
全国社会教育研究大会(社会教育委員)	10月12～13日	札幌市
社会教育委員会議(表彰審議)	10月18日	役場会議室
文化奨励賞等表彰式	11月3日	交流センター
体力測定会	10月24日	スポーツセンター
第36回少年の主張大会	11月11日	交流センター
第14回小中学生作品展	11月11～12日	生活改善センター
第50回文化祭-作品展	11月11～12日	生活改善センター
第50回文化祭-芸能発表祭	11月11日	交流センター
宗谷管内スポーツ推進委員研修会	11月25日	交流センター
宗谷管内ジュニアリーダーコース	11月29日	浜頓別町

小中学生学習意欲向上サポート事業「テレビ学習会」 ※稚内北星学園大学と通信	12月16日	役場会議室
第1回教育長杯サークルボール大会	12月17日	農村環境改善センター
村営スキー場営業	12/22~2/25	村営スキー場
平成30年成人式	1月3日	交流センター
4・5歳児スキー体験会	1月20日	交流センター他
小学生ナイタースキースクール (5回中、2回悪天候で中止)	1/23~2/2	村営スキー場
小中学生新春書初め展	1月25~31日	役場1階ホール
スノーボード教室(悪天候中止)	1/26、2/10	村営スキー場
親子ふれあい事業「パパと一緒にクッキング」	2月3日	保健福祉総合センター
ジュニアスキーバッチテスト	2月8日	村営スキー場
小中学生学習意欲向上サポート事業「小学生わくわく学習会 in さるふつ」(冬季)	2月16~18日	農村環境改善センター他
第46回村民スキー大会&スノーフェスティバル in さるふつ	2月18日	村営スキー場
体力測定会	2月27日	農村環境改善センター
その道のプロに教わろう「和菓子づくり教室」	3月3日	保健福祉総合センター
さわやかゲートボール大会	3月4日	スポーツセンター
社会教育委員ミニ講座	3月6日	役場会議室
社会教育委員会議	3月13日	役場会議室
スポーツ推進委員会議	3月15日	役場会議室
宗谷管内ジュニアリーダー研修会	3月24~25日	稚内市

(3) 村内小中学校教職員数及び児童生徒数(平成29年5月1日現在)

へき地級	学校名	学級数	教職員数	児童・生徒数
2級	鬼志別小学校	9学級	管理職2 教諭11 期付教諭1 養護教諭1 栄養教諭1 事務職員1	87人
3級	知来別小学校	4学級	管理職2 教諭4 養護教諭1 事務職員1	24人
2級	浜鬼志別小学校	6学級	管理職2 教諭5 代替期付教諭2 養護教諭1 事務職員1	47人
3級	浅茅野小学校	3学級	管理職2 教諭2 養護教諭1	12人
2級	拓心中学校	6学級	管理職2 教諭11 代替期付教諭1 養護教諭1 事務職員1	83人
合計	5校	28学級	57人	253人

(4) 施設別利用状況

スポーツセンター			
月	件数	延人数	備考
4	59件	587人	
5	45件	972人	
6	43件	912人	
7	53件	920人	
8	54件	661人	
9	53件	750人	
10	68件	842人	
11	67件	785人	
12	51件	631人	
1	42件	326人	
2	53件	570人	
3	67件	629人	
計	655件	8,585人	

農村環境改善センター(図書室除く)			
月	件数	延人数	備考
4	121件	722人	
5	84件	597人	
6	89件	580人	
7	79件	474人	
8	80件	714人	
9	95件	604人	
10	100件	569人	
11	108件	666人	
12	91件	498人	
1	78件	342人	
2	106件	846人	
3	125件	730人	
計	1,156件	7,342人	

農村環境改善センター(多目的ホール分)			
月	件数	延人数	備考
4	71件	538人	
5	45件	349人	
6	41件	342人	
7	46件	358人	
8	46件	600人	
9	47件	456人	
10	47件	377人	
11	79件	559人	
12	70件	438人	
1	61件	315人	
2	64件	653人	
3	78件	623人	
計	695件	5,608人	

老人憩いの家			
月	件数	延人数	備考
4	3件	22人	
5	6件	125人	
6	5件	278人	
7	1件	15人	
8	9件	126人	
9	1件	4人	
10	2件	31人	
11	5件	39人	
12	3件	130人	
1	3件	47人	
2	5件	50人	
3	1件	40人	
計	44件	907人	

村 営 プ ー ル							
月	幼 児	児童生徒	一 般	合 計	平均室温	平均水温	開館日数
7	15人	336人	14人	16人	28.9℃	23.9℃	8日
8	41人	670人	121人	832人	25.5℃	22.9℃	20日
9	3人	181人	26人	210人	31.1℃	24.7℃	8日
計	59人	1,187人	161人	1,058人	28.5℃	23.8℃	36日

村 営 球 場		
月	件 数	延 人 数
5	12件	410人
6	15件	350人
7	20件	759人
8	17件	530人
9	17件	505人
10	5件	75人
計	86件	2,629人

村営スキー場（延べ輸送人員）				
月	区 分	大 人	小 人	計
12	有 料	44人	128人	172人
	無 料	378人	1,451人	1,829人
	計	422人	1,579人	2,001人
1	有 料	110人	151人	261人
	無 料	2,349人	3,801人	6,150人
	計	2,459人	3,952人	6,411人
2	有 料	20人	19人	39人
	無 料	1,135人	1,925人	3,060人
	計	1,155人	1,944人	3,099人
合 計	有 料	174人	298人	472人
	無 料	3,862人	7,177人	11,039人
	計	4,036人	7,475人	11,511人

図 書 室				移動図書館車	
月	利用人数	貸し出し		貸し出し	
		冊 数	人 数	冊 数	人 数
4	159人	391冊	102人	109冊	35人
5	148人	329冊	94人	204冊	76人
6	202人	391冊	114人	180冊	68人
7	157人	501冊	98人	178冊	67人
8	126人	306冊	73人	150冊	55人
9	210人	372冊	104人	119冊	45人
10	157人	514冊	94人	151冊	52人
11	193人	372冊	107人	184冊	61人
12	127人	454冊	82人	203冊	61人
1	133人	313冊	81人	84冊	31人
2	112人	357冊	75人	111冊	39人
3	119人	357冊	101人	165冊	57人
計	1,843人	4,657冊	1,125人	1,838冊	647人

リフト券売上げ合計 9,000 円

◆ 1日券

小人（16枚×250円） 4,000 円

大人（10枚×500円） 5,000 円

(5) 学校給食実施状況

学 校 名	年 間 給 食 実 施 日 数			延 人 数	参 考 (平 成 28 年 度)	
	米飯等	麺 類	計		日 数	延人数
鬼志別小学校	153日	40日	193日	20,105人	195日	19,119人
知来別小学校	151日	39日	190日	6,324人	190日	5,834人
浜鬼志別小学校	152日	38日	190日	11,149人	192日	11,933人
浅茅野小学校	152日	40日	192日	3,833人	192日	3,862人
小 学 校 計	平均 152.0日	平均 39.3日	平均 191.3日	41,411人	平均 192.6日	44,371人
拓 心 中 学 校	147日	40日	187日	18,252人	190日	19,138人
学校給食センター	159日	40日	199日	1,341人	201日	1,450人
合 計	実日数 159日	実日数 40日	実日数 199日	61,004人	実日数 201日	64,959人

3. 平成 29 年度 各種委員・事務局等職員構成状況

(1) 特別支援連携協議会委員

職名	氏名	任命年月日	備考
会長	浅野孝一	平成 29 年 4 月 1 日	鬼志別小学校校長
副会長	菊地俊雄	平成 29 年 4 月 1 日	浅茅野小学校教頭
委員	佐藤弘子	平成 29 年 4 月 1 日	保健福祉課課長補佐
委員	室矢剛志	平成 29 年 4 月 1 日	保健福祉課健康推進係長
委員	小泉奈央子	平成 29 年 4 月 1 日	鬼志別保育所保育係長
委員	橋本加奈子	平成 29 年 4 月 1 日	浜鬼志別保育所保育係長
委員	長坂武	平成 29 年 4 月 1 日	国民健康保険病院副院長
委員	白井里沙	平成 29 年 4 月 1 日	鬼志別小学校教諭
委員	真坂和義	平成 29 年 4 月 1 日	知来別小学校校長
委員	林一也	平成 29 年 4 月 1 日	知来別小学校教諭
委員	植木明彦	平成 29 年 4 月 1 日	浜鬼志別小学校校長
委員	林陽子	平成 29 年 4 月 1 日	浜鬼志別小学校教諭(統括コーディネーター)
委員	吉田瞬壹	平成 29 年 4 月 1 日	拓心中学校校長
委員	太田千絵	平成 29 年 4 月 1 日	拓心中学校教諭
委員	世永千明	平成 29 年 4 月 1 日	民生委員児童委員協議会主任児童委員
委員	松谷厚	平成 29 年 4 月 1 日	社会福祉協議会事務局長
委員	阿部孝好	平成 29 年 4 月 1 日	教育委員会教育次長
委員	小俣孝範	平成 29 年 4 月 1 日	教育委員会教育次長補佐
委員	瀬戸俊介	平成 29 年 4 月 1 日	教育委員会学校教育係長
委員	小高翔太	平成 29 年 4 月 1 日	教育委員会総務・学校教育係主事
委員	高木美穂	平成 29 年 4 月 1 日	北海道稚内養護学校教頭

(2) 教育支援委員会委員

職名	氏名	任命年月日	備考
委員長	植木明彦	平成 29 年 4 月 1 日	浜鬼志別小学校校長
副委員長	菊地俊雄	平成 29 年 4 月 1 日	浅茅野小学校教頭
委員	白井里沙	平成 29 年 4 月 1 日	鬼志別小学校教諭
委員	後藤仁弘	平成 28 年 4 月 1 日	知来別小学校教頭
委員	林陽子	平成 28 年 4 月 1 日	浜鬼志別小学校教諭
委員	太田千絵	平成 29 年 4 月 1 日	拓心中学校教諭
委員	長坂武	平成 28 年 4 月 1 日	村国民健康保険病院副院長
委員	近野由恵	平成 28 年 4 月 1 日	保育所長・子育て支援センターセンター長
委員	吉岡尚美	平成 28 年 4 月 1 日	保育所副所長・子育て支援センター副センター長
委員	佐藤弘子	平成 28 年 4 月 1 日	保健福祉課課長補佐

(3) 社会教育委員

職名	氏名	任命年月日	住所
委員長	川谷英夫	昭和 61 年 4 月 1 日	浜猿払
副委員長	浅野孝一	平成 29 年 4 月 1 日	芦野
委員	榛澤恒道	平成 3 年 4 月 1 日	知来別
委員	鳥谷部淳子	平成 10 年 4 月 1 日	浜鬼志別
委員	小山内浩一	平成 12 年 7 月 24 日	鬼志別南町
委員	小高政一	平成 16 年 4 月 1 日	鬼志別南町
委員	秋元秀樹	平成 18 年 4 月 1 日	浜鬼志別
委員	庄崎裕史	平成 22 年 4 月 1 日	浜猿払
委員	中山博一	平成 24 年 4 月 1 日	知来別
委員	片桐紀子	平成 26 年 4 月 1 日	狩別
委員	吉田瞬壺	平成 29 年 4 月 1 日	鬼志別北町

(4) 文化財保護委員

職名	氏名	任命年月日	住所
会長	長原久美	平成 2 年 1 月 1 日	浜猿払
副会長	中山勉	平成 4 年 4 月 1 日	知来別
委員	前田聖子	平成 13 年 4 月 1 日	浜猿払
委員	阿部直樹	平成 18 年 4 月 1 日	猿払
委員	高橋誠	平成 24 年 4 月 1 日	芦野
委員	岡本昌孝	平成 28 年 4 月 1 日	鬼志別南町

(5) スポーツ推進委員

職名	氏名	任命年月日	住所
委員	笠井幹哉	昭和 63 年 6 月 1 日	鬼志別南町
委員	日光勝夫	平成 9 年 7 月 1 日	知来別
委員	熊谷保雄	平成 16 年 6 月 1 日	鬼志別西町
委員	久保貴人	平成 27 年 4 月 1 日	鬼志別北町
委員	坂本秀喜	平成 28 年 6 月 1 日	鬼志別西町
委員	今野翔平	平成 28 年 6 月 1 日	鬼志別西町

(6) 学校給食センター運営委員

職名	氏名	任命年月日	住所
委員長	山崎省三	平成 29 年 4 月 1 日	浅茅野
副委員長	長屋篤	平成 29 年 4 月 1 日	鬼志別北町
委員	山吹卓也	平成 29 年 4 月 1 日	知来別
委員	相内和也	平成 29 年 4 月 1 日	浜鬼志別
委員	須藤克章	平成 29 年 4 月 1 日	浅茅野台地
委員	山口亮	平成 29 年 4 月 1 日	浜鬼志別
委員	真坂和義	平成 29 年 4 月 1 日	知来別
委員	植木明彦	平成 29 年 4 月 1 日	浜鬼志別

委員	吉田瞬壺	平成 29 年 4 月 1 日	鬼志別
委員	後藤仁弘	平成 29 年 4 月 1 日	知来別
委員	菊地俊雄	平成 29 年 4 月 1 日	浅茅野
委員	竹森聡子	平成 29 年 4 月 1 日	鬼志別

(7) 教育委員会事務局職員 (平成 30 年 3 月 31 日時点)

職名	氏名	任命年月日	住所
教育次長	阿部孝好	平成 29 年 4 月 1 日	鬼志別北町
教育次長補佐	小俣孝範	平成 28 年 4 月 1 日	鬼志別北町
総務係兼学校教育係係長	瀬戸俊介	平成 28 年 4 月 1 日	鬼志別西町
総務係兼学校教育係主事	小高翔太	平成 27 年 4 月 1 日	鬼志別南町
社会教育係長兼社会体育係長	鈴木淳司	平成 29 年 2 月 1 日	鬼志別南町
社会教育係兼社会体育係主事補	松谷美桜	平成 29 年 4 月 1 日	鬼志別西町
臨時補助教職員 (拓心中勤務)	五十嵐弘将	平成 29 年 4 月 1 日	浜鬼志別
臨時職員 (浅茅野小勤務)	井上亜由美	平成 27 年 9 月 1 日	浅茅野台地
非常勤職員 (事務局勤務)	松谷則子	平成 29 年 12 月 8 日	鬼志別西町
学校支援員 (鬼志別小勤務)	吉岡優美	平成 27 年 4 月 1 日	鬼志別西町
学校支援員 (鬼志別小勤務)	三上理恵	平成 29 年 4 月 1 日	鬼志別北町
学校支援員 (鬼志別小勤務)	木村友哉	平成 29 年 8 月 17 日	鬼志別西町
学校支援員 (知来別小勤務)	木上琴生	平成 28 年 4 月 1 日	鬼志別西町
学校支援員 (浜鬼志別小勤務)	浅野秋美	平成 28 年 4 月 1 日	芦野
外国語指導助手	アリー・ジョシア・マイケル	平成 28 年 7 月 28 日	鬼志別北町

(8) 学校給食センター職員 (平成 30 年 3 月 31 日時点)

職名	氏名	任命年月日	住所
所長兼庶務係長兼業務係長	西口亮一	平成 26 年 4 月 1 日	鬼志別南町
庶務係兼業務係主査	大橋昭嗣	平成 29 年 10 月 1 日	鬼志別西町
栄養教諭	工藤郁佳	平成 29 年 4 月 1 日	鬼志別西町

(9) 学校給食センター調理師等

職名	氏名	任命年月日	備考
調理員	渡邊順子	平成 23 年 4 月 1 日	振興公社職員
調理員	大谷美貴	平成 26 年 4 月 1 日	振興公社職員
調理員	二津あゆみ	平成 29 年 2 月 1 日	振興公社職員
調理員	濱田静子	平成 29 年 2 月 1 日	振興公社職員

4. 平成 29 年度 教育委員会事務点検・評価

【執行方針の要点】 生きる力を支える確かな学力の定着

事業名	事業内容	成果・課題等	内部評価	外部評価
全国学力・学習状況調査及び標準学力検査結果の分析と課題把握の徹底	全小中学校でのテスト、結果の分析及び結果の公表	分析と結果から考察される課題を今後の学力向上のための材料として各学校で取り組み、また市単体の結果を公表した。 全国平均との結果の対比から正答率が低い教科など課題克服のため学校における授業改善など学力向上に向けた取り組みが必要である。	(一次) B (二次) B	取組みは理解するものの、なかなか成果として結果に現れていないと評価する。 C
学校力・授業力・教師力向上を図るための研修機会の充実	全小中学校で実施・検証・改善	様々な研修機会への教職員派遣の推奨や呼びかけを実施したほか、教委主催による研修会（コミュニティスクール）を実施した。 教育委員会が調整するなど今後も教職員の研修機会への積極的な参加奨励を進める必要がある。	(一次) B (二次) B	授業準備の工夫や教員数の確保など教員が研修に参加しやすい体制となるよう努めてほしい。 C
補助教職員や学校支援員の活用による授業の充実と基礎学力の定着	補助教職員と学校支援員の配置	補助教職員を1名拓心中学校に配置したほか、学校支援員は、各学校からの要望に応えるべく村内在住者に募集をかけ採用し配置した。 必要と考えている人数が確保できず欠員が生じている状況であるため、人材の掘起こしと人員の確保が急務である。	(一次) D (二次) D	人材の掘起こしと確保が急務である。 D
学校と保護者の課題の共有と学校改善・学力向上への取組みの推進	校長会・教頭会における情報の連携やコミュニティスクール導入や教育指導員設置の検討	「コミュニティスクール」及び「教育指導員」の平成 30 年度導入のほか、学校課題等について校長会等において情報を共有し、取組を推進した。 教育指導員設置とコミュニティスクール導入に向けては平成 30 年度の実施の基盤を作ることが出来たため、これらの活用による学力向上の一層の取組みが必要である	(一次) B (二次) B	コミュニティスクールや教育指導員など新たな仕組みの活用により学力向上の一層の取組みが必要である。 B
家庭学習の定着と放課後や長期休業中におけるサポート学習の取組みの推進	小学生わくわく学習会及びテレビ学習会の実施	学校においては家庭学習の定着が図れるよう各校における取り組みや放課後の学習などに努めている。学習意欲向上のため社会教育事業として北海道教育大学札幌校や稚内北星学園大学の学生を講師とした学習サポート事業を実施し、学習意欲の向上に努めた。 参加者増に向けて魅力ある内容づくりの検討が必要であるほか、学習意欲の向上だけでなく学力面の課題克服につながるよう充実した内容づくりを行っていく必要がある。	(一次) C (二次) C	子どもが積極的に家庭学習に取り組むため、授業で充分学習の理解が出来ているか、学校での「授業作り」が重要である。 C
外国語指導助手（ALT）の配置と活用	外国語指導助手の継続配置	平成 28 年度に着任した新たな ALT のもと、中学校における英語授業の指導助手として活動したほか、小学校における外国語活動時においても精力的に英語指導を実施している。 新学習指導要領において小学校で英語が教科化されるため、ALT を1名増員し対応を図る必要がある。	(一次) B (二次) B	小学校の教科化に向けて対応を図る必要がある。 B

特別支援学級の設置と教職員の配置及び担当教諭の研修機会の充実	特別支援学級の設置(学級種:難聴・知的・病弱・自閉情緒)	保護者の理解も得ながら適切な特別支援学級設置が図られている。特別支援連携協議会における保育所・小学校・中学校・関係機関における共通理解と情報共有により、継続した特別支援教育の体制が図られている。 特別支援学級も4学級種と増加しており、教職員の効率・効果的な研修が求められる。	(一)次 B (二)次 B	小学校から中学校への引継ぎ、中学校でその生徒到達点を具体化し、その子の障がいや学校全体で理解し特別支援教育を進めてほしい。 C
学校教育推進員(仮称)配置の検討	教育指導員設置に関する規則の制定	学校教育における専門的な知識経験豊富な退職校長等を「教育指導員」として採用し、指導的立場として教育委員会事務局に配置するための規則を整備した。 教育指導員配置後の業務遂行にあたって、より効果的なものとなるよう学校とも連携しながら十分協議する必要がある。	(一)次 A (二)次 A	より効果的なものとなるよう役割を發揮してほしい。 A
I C T端末の計画的整備と学力向上に向けた取組みの検証	タブレット端末導入のほかI C T関連備品の整備	学校要望を踏まえタブレット端末を追加し生徒分端末の充実が図られたほか、I C T関連備品として常設のプロジェクター機器を設置し、日常的にI C Tを活用した授業が行える環境の整備を行った。小学校においても、関連機器の整備を行い、視覚的効果の高い授業環境の整備が図られた。 特に小学校において学校間の水準が均衡となるよう計画的な機器の導入と、教職員の研修機会の充実が今後必要である。	(一)次 B (二)次 B	学校間で格差が生まれないうり取り組んでほしい。 B

【執行方針の要点】 生きる力を支える豊かな心と健やかな体の育成

事業名	事業内容	成果・課題等	内部評価	外部評価
道徳の教科化に向けた授業研究と家庭との連携	全小中学校での実施・検証・改善 全学校の道徳推進教諭の研修受講の奨励	平成30年度から教科化される「特別の教科 道徳」の対応のため、各校の道徳推進教諭を中心とした授業研究を推進したほか、教材の配付・活用により、道徳性の育成に努めることができた。 平成30年度から教科化となるが、他の教科に比べ評価が難しいことや評価方法も異なることから、今後も引き続き教員の研修や授業研究が必要である。	(一)次 B (二)次 B	指導する先生の道徳観が重要である。教員の研修や授業研究を進めてほしい。 B
学校図書の充実と子ども達の自主的読書活動への支援	子どもの読書推進計画に基づく読書活動の推進	平成28年度に策定された読書計画に基づき団体貸出の推進など読書推進のための各種施策に取り組んだ。 計画期間の2年次目となるが、まだ未実施の項目もあり、学校における読書活動推進のための専門職員等の配置や学校規模にあった蔵書の充実を検討する必要がある。	(一)次 C (二)次 C	スマホやタブレットの影響で活字離れが進んでおり、読書の重要性は増している。 C

<p>情報マナー、情報モラル、薬物問題に関する指導の充実</p>	<p>中学校における情報技術・情報化社会に関する教育・指導、薬物問題における教育・指導</p>	<p>情報化社会におけるマナーやモラル、薬物問題について教育・指導を実施した。 情報機器の所有もますます低年齢化していることから、早い段階での情報マナー・モラルに関する教育や指導が必要になっている。</p>	<p>(一次) C (二次) C</p>	<p>低年齢化は進む一方で、スマホの存在はテレビゲームの登場以来の大きな問題であり、教育や指導は重要な問題である。 C</p>
<p>スクールカウンセラーの活用</p>	<p>学校へのスクールカウンセラー派遣</p>	<p>カウンセラーによる対象児童・生徒や保護者との面談やカウンセリングにより、個々に応じた具体的な取組み等の助言により状況の改善を図った。村採用のカウンセラーが年度途中で死去され一時不在となった後は宗谷教育局からの緊急派遣事業を活用し対象生徒の対応を図った。 道のカウンセラー派遣事業は派遣回数に上限があることから、村採用での新たなカウンセラーの発掘や確保が必要である。</p>	<p>(一次) C (二次) C</p>	<p>スクールカウンセラーの存在は非常に有効であり、不登校生徒が亡くなったカウンセラーや関係する教諭の努力で不登校が解消したケースもあった。引き続きカウンセラーの確保に取り組んでいただきたい。 C</p>
<p>保護者や学校保健委員会と連携した基本的な生活習慣の定着</p>	<p>学校保健委員会の開催</p>	<p>保育士・栄養士・保健師も参加し学校養護教諭との協議や情報の共有を行い、村の児童生徒及び未就学児も含めた子どもの一貫した健康増進が図られている。 村の児童は低視力とう歯の保有率が高い傾向にあること、また情報メディアの保有率も高く、いずれの問題も家庭における生活習慣の改善が必要であることから、家庭に向けたわかりやすい情報提供と保護者への働きかけが必要である。</p>	<p>(一次) B (二次) B</p>	<p>村の経済的に豊かであるという環境が要因する問題も多く、保護者の生活スタイルが子どもに与える影響は大きいと考える。 B</p>
<p>全国体力・運動能力等調査結果の分析と実態把握に基づいた体力向上活動に対する支援</p>	<p>全小中学校での実施・検証・改善</p>	<p>学校保健委員会において調査結果の分析や情報の共有により課題の把握を実施している。各学校において休み時間も利用した独自の体力向上に向けた取組みを実施した。 調査結果では全国平均を上回る項目もある一方で、小・中とも柔軟性と走力の結果が低く、課題の克服につながる取組み内容の充実が求められる。</p>	<p>(一次) B (二次) B</p>	<p>取組みが結果に結びついていると思われ、向上後も継続して取り組んでほしい。 B</p>
<p>体力向上を図るための遊具施設の更新</p>	<p>浜鬼志別小学校遊具設置工事</p>	<p>老朽化していた浜鬼志別小学校の屋外遊具を更新した。また企業の地域貢献事業において浅茅野小学校の遊具撤去も実施した。 まだ老朽化した屋外遊具を使用している小学校があること、撤去により浅茅野小学校は屋外遊具がなくなったことから今後も計画的に実施していく必要がある。</p>	<p>(一次) A (二次) A</p>	<p>今後も計画的に更新をすすめてほしい。 A</p>
<p>中学校における部活動等の課外活動に対する支援</p>	<p>スクールバスによる活動支援及び全道大会出場の補助</p>	<p>各部活動に対してスクールバス運行による支援のほか、全道大会に出場にかかる費用について補助金を支出し支援を行った。(バレーボール部(2回)・剣道部) 今後も継続してスクールバス対応のほか、全道大会出場時の経費補助の支援を実施していく。</p>	<p>(一次) A (二次) A</p>	<p>今後も継続した支援を行ってほしい。 A</p>

教育支援委員会等との連携による子どもの特性に応じた指導の充実	教育支援委員会の開催	特別な支援が必要な児童の就学先について教育支援委員会の専門的な見地からの協議により、適切な就学先の決定を行ったほか、在学児童生徒においても教育支援委員会の継続した協議により、子どもの特性や変化にも適切に対応した指導を行っている。 普通学級に在籍する児童生徒においても支援が必要とされる児童が増加傾向にあることから、学校支援員の確保と活用などにより指導の充実を図っていかねばならない。	(一次) B (二次) B	支援が必要な児童生徒の指導の充実を図ってほしい。 B
フッ化物洗口（小1から小3）の取組みによる歯の健康保持の推進	フッ化物洗口の実施	全小学校の1～3年生で毎週1回の継続した取組みを実施している。 今後も1学年ずつ拡大することで実施児童が増加していくことから、用品の配付回収等安全確実に効率の良い方法が検討課題であるほか、実施後におけるう歯発生の変化など、効果を検証する必要がある。	(一次) A (二次) A	効果を検証しながら取り組んでほしい。 A
中学校特別支援学級校外宿泊合同学習事業に対する支援	「猿払実習」への支援及び協力	猿払村で実施される宗谷管内中学校特別支援学級校外宿泊合同学習事業に対し、最終日の夕食の提供や宿泊場所の施設貸与などの支援を行った。 歴史ある取組であることから今後も継続して支援を行い、特別支援学級生徒の活動の応援を実施していきたい。	(一次) B (二次) B	平成 30 年度で実施ができなかったことは残念。再開を望む。引率する先生は様子を見守り写真を撮影するだけでなく、支援しながら生徒と一緒に体験し取り組んでほしい。 B
食物アレルギーへの安全対策及び食育の充実	アレルギー疾患等検査費用助成及び栄養士の複数体制の確保	食物アレルギーを持つ児童生徒に対し、複数栄養士による対応食提供や献立チェックの実施を行い、事故なく、安心安全な給食提供が行えている。 村費管理栄養士の退職により一時的に1名体制となったが、後任の管理栄養士を確保し新年度からはまた複数による体制での献立チェック等を実施する。また食材の安全な調理・保管のための給食センター調理室内の機器類の計画的な更新が必要である。	(一次) A (二次) A	安全安心な給食の提供に努めてほしい。 A

【執行方針の要点】 期待され、信頼される学校づくりの推進

事業名	事業内容	成果・課題等	内部評価	外部評価
学習教材・教具及び「特色ある教育活動」に対する支援	特色ある教育活動に必要な備品の購入	学校独自の「特色ある教育活動」実施に必要な教育用備品について予算措置し備品購入を行い、活動の支援を行った。 ICTについては今後教育委員会が推奨する教育活動として、環境整備が遅れている学校と整備が充足された学校の水準の平準化を目指していくこととした。	(一次) B (二次) B	学校間の格差が生じないよう、機器や環境の整備を進めてほしい。 B
文化体育活動及び校外学習に係る交通手段確保への支援	校外活動時におけるスクールバス対応	学校が行う校外活動などに対し、スクールバスでの交通手段を確保し学校活動の支援を実施した。 今後のスクールバスの更新は児童	(一次) A (二次) A	今後も支援を継続して実施してほしい。 A

		生徒数の減少のためマイクロバスの導入も実施するが、通学する児童生徒だけではなく学校の校外活動時の使用を踏まえたスクールバスの更新を図っていかなければならない。		
計画的な網戸の設置	小学校及び中学校における網戸の設置・修繕	普通教室・特別教室について、計画的に網戸設置を推進している。 聞き取りを実施し、各校の必要な設置箇所への対応と既設の箇所も修繕の必要な箇所も発生してくることから十分な予算確保に努める必要がある。	(一次) A (二次) A	暑い日が増えるなど環境が変化してきている。対応を十分に図ってほしい。 A
計画的な体育館床ウレタン施工の実施	鬼志別小学校等体育館床ウレタン施工改修工事	昨年度未実施の学校も含めて本年度2校の体育館のウレタン床施工を実施した。 冬期間の低温の時期は施工できないなど、実施時期が限定されることから、今年度実施以外の学校の状況も確認しながら計画的に事業実施を検討する必要がある。	(一次) A (二次) A	計画的に事業実施を行ってほしい。 A
計画的なトイレ洋式化の推進	村内各小学校トイレ改修工事	和式トイレの洋式化を計画的に実施しており、今年度は2校で計4箇所の洋式化を実施した。 学校要望も踏まえながら、今後もトイレの洋式化を進めていく必要がある。	(一次) A (二次) A	計画的に事業実施を行ってほしい。 A
校舎等の老朽化等による知来別小学校大規模改修事業の検討	知来別小学校大規模改修事業実施設計業務委託	平成 30 年度の補助事業による大規模改修事業の実施を計画し、学校・保護者等への説明会を経て、設計委託業務を実施した。 平成 30 年度は補助採択見送りとなったため、次年度での採択及び工事実施に向けて引き続き取り組んでいく	(一次) A (二次) A	次年度での改修工事実施に向けて取り組んでほしい。 A
小型スクールバスの購入	14人乗りスクールバス購入)	道路状況的に大型やマイクロバスでは取廻しが難しい地区のバス路線を別路線とし、その路線を運行するための小型バスを購入し、安全な登下校環境が図られた。 冬期間においても事故無く運行できており、今後もスクールバスの必要性は維持されることから状況を的確に判断し車両更新を検討していかなければならない。	(一次) A (二次) A	状況を的確に判断して車両更新をすすめてほしい。 A
教職員住宅の計画的な改修	浜鬼志別小学校教職員住宅外壁等改修工事及び拓心中学校教職員住宅屋根改修工事	外壁や躯体の老朽が著しい1棟4戸の集合住宅の改修を行ったほか、錆が目立つ住宅屋根の改修工事を実施し、長寿命化が図られた。 半分以上の住宅が築 25 年以上経過し老朽化しており、学校数は減ったものの特別支援学級の増加で教員数は減少していないことから、計画的な改修により教職員住宅の維持を行っていかねばならない。	(一次) C (二次) C	計画的な改修により教職員住宅の維持を行ってほしい。 C
学校評議委員会による学校運営の評価と公表	全小中学校での実施・検証・改善	全小中学校で学校評議員を委嘱し、学校運営について評価を行い学校運営の改善を図っているほか、結果については学校便りの地域内回覧により	(一次) B (二次) B	学校評議員に評議委員会の開催時だけではなく、学校に来て活動を見てもらい、学校の評価してもらえ

【平成 29 年度教育委員会点検・評価】

		地域住民への学校運営の公表を実施している。 コミュニティスクール開設後は、学校評議員の役割を学校運営協議会にシフトさせていく必要があるため、丁寧な周知を行い、関係者に理解してもらう必要がある。		るよう取り組んでほしい。 B
開かれた学校づくり推進のためのコミュニティスクール導入の検討	道教委主催研修会の参加及び教職員及び学校関係者等を対象とした研修会の開催	平成 30 年度拓心中学校、平成 31 年度各小学校のコミュニティスクール導入方針に基づく具体的取組みに掲げ、関係者の理解向上を図ったほか、設置規則を制定した。平成 30 年度の拓心中学校でのコミュニティスクール導入（学校運営協議会の設置）に向け、中学校とも協議しながら保護者等への説明や委員の選定など、より具体的な取組みが必要である。	(一次) B (二次) B	中学校そして小学校の導入に向けて取組みを進めてほしい。 B
教職員へのサービス管理指導の徹底	全小中学校での実施・検証・改善	各学校へ様々な場面でのサービス規律の保持のための指導を実施していたところであるが、村内の学校で懲戒処分該当する事故が 1 件発生したことから、取組みが十分ではなかったと反省せざるを得ない。 事故を教訓として、当該学校での事故者への再発防止プログラムの実施など、学校全体で更なるサービス規律の徹底に向けた取組みを行っている。他の学校においても発生した事故を教訓により強い指導を求め、村全体で事故再発防止と信頼回復に向け取り組んでいく必要がある。	(一次) D (二次) D	教職員がストレスを解消できるよう、定期のレクなどコミュニケーションを図る場も重要である。教職員を孤立させないこと、また存在が地域の方にも伝わるよう、距離を近くする必要がある。 D

【執行方針の要点】 村を愛し誇れる豊かな心を育み魅力あふれる地域づくりをめざす社会教育の推進

事業名	事業内容	成果・課題等	内部評価	外部評価
郷土資料の展示方法の検討	旧浜猿払小学校における郷土資料整理等	平成 28 年度中に移設し体育館に一時保管していた郷土資料について整理しながら教室部分等に移動作業を行った。次年度には見学が可能となるような状態を目標に今後も作業を行っていく。 極力予算をかけない中で作業を行っており、今後作業を進めていく中で必要な予算の確保や体育館を含めた旧浜猿払小学校校舎全体の利用方法を具体化していく必要がある。	(一次) C (二次) C	校舎の活用を期待していた部分もあり、閉校後活用時間がかかっていることは残念。予算がかけられないのであればその中で最大限の工夫を図っていただきたい。展示も展示しただけでは 1 度見て終わりの施設となってしまう。常設と臨時の展示なども検討してほしい。 D
文化財読本の改訂	平成 30 年度発刊に向けた内容整理	平成 30 年度の改訂版文化財読本の発刊に向けて、資料準備作業を実施し、当初予算要求を行った。 村の土地利用にも必要な情報となるため、発刊された読本が有効に活用されるよう配布先や発行部数について十分協議し実施する必要がある。	(一次) B (二次) B	文化財を観光面での活用も期待できることから、村として観光マイスター制度の創設など検討してほしい。 B

<p>スポーツ・文化活動団体の全道・全国大会への参加支援と、日々の活動に対する支援</p>	<p>猿払村文化・スポーツ活動全国大会等出場における補助金</p>	<p>補助要綱を見直し全道大会出場時においても必要経費の補助を実施し、6団体(サッカー・バレーボール・野球・バドミントン・剣道の各スポーツ少年団と子ども会カルタチーム)の全道大会出場に対する支援を行ったほか、剣道スポーツ少年団の全国大会の出場に係る支援を行い、活動支援だけでなく保護者負担軽減にも寄与することができた。 団体活動の活発化により施設の利用状況も過密となり、調整しながら施設利用をお願いしているところである。施設自体も老朽化しているため施設の営繕等練習環境の確保が重要となってくる。</p>	<p>(一次) A (二次) A</p>	<p>他の地域より少年団活動は充実しており、活躍している。人数が少なくなってもその活動を維持し継続できるように、支援を行ってほしい。 A</p>
<p>継続事業の見直しと時代のニーズに即した事業の実施</p>	<p>社会教育事業 芸能発表祭・小中学生作品展・成人式の実施 ほか 社会体育事業 村民サークルボール大会・村民スキー大会&スノーフェスティバルの開催 ほか</p>	<p>既存事業の見直しの中で、イチニの会の中止に伴い他の体育事業の充実を図るため教育委員会主催のサークルボール大会を復活させ実施し、軽スポーツ・村民の交流を促進して寄与できた。その他の既存事業も前年度の状況を確認した中で、維持すべき点と改善すべき点などを十分踏まえながら内容を検討し実施した。 参加者からの声や意見など、前例にとらわれず今後も見直しを実施しながら事業の実施、また新規事業の検討を行っていくこととしたい。</p>	<p>(一次) C (二次) C</p>	<p>内容を見直しながら既存事業の実施や新規事業に取り組んでいるものと評価する。 B</p>
<p>安心・安全に活動できる環境整備のための社会教育、社会体育各種施設の維持管理</p>	<p>農村環境改善センターガラスブロック改修工事 村営スキー場斜路整備工事 スポーツセンタートイレ改修工事 社会教育及び社会体育施設指定管理料</p>	<p>施設利用において支障のある建物・設備について、改修工事を行い、環境の改善を図った。またスキー場については利用者からの要望のあったジャンプ台の整備を実施した。 社会教育及び体育施設全般的に老朽化が進んでいることから、長寿命化が必要な施設と終期設定が必要な施設を明確化し、今後の改修の対応を協議していく必要がある。</p>	<p>(一次) C (二次) C</p>	<p>改修工事により環境の改善が図られていると評価する。 B</p>
<p>体力測定会の定期的な実施</p>	<p>体力測定会の実施 1回目 10月24日(火) 19名参加 2回目、2月27日(火) 13名参加</p>	<p>予定した回数は実施できなかったが、複数回数の事業実施を行うことができ、参加者自身の体力年齢の把握と運動機会のきっかけ作りの一助に繋がったものと考え。 開催時期の固定化など年間を通じた開催計画の検討により、参加経験者はより恒常的に参加できるように、未経験者も参加しやすくなるような開催方法について検討する必要がある。</p>	<p>(一次) C (二次) C</p>	<p>参加しやすい開催方法などを検討し進めてほしい。 C</p>
<p>社会教育主事の新規採用</p>	<p>社会教育主事補の採用</p>	<p>社会教育推進のための技術職として、任用資格を有する学卒者1名を社会教育主事補として新規採用した。 村外出身者であり、学卒者のため当面は業務や事業実施の中で経験を蓄積し、平成31年度からは社会教育主事としての発令となることから技術職の役割を発揮し、社会教育事業を推進することが重要である。</p>	<p>(一次) B (二次) B</p>	<p>充分努力していると評価しており、社会教育事業の推進のため努力してほしい。 A</p>

その他、外部評価委員からの教育委員会事務事業に対する意見・コメント

- ・村民憲章や教育目標など、学校も教育委員会も 1 本の大きな柱を据え、それに向かって取組みを進めていただきたい。
- ・教育は「人づくり」である。保護者や地域の学校に対する期待は大きいため、その期待に応える様、取組みを進めていただきたい。
- ・「どろんこ広場」や「猿払実習」など、永年続いている取組みを絶やさないことを望む。マンネリ化や実施することが目的とならないよう、事務的に引継ぎして行うのではなく、先生方や校長会や教頭会などで検証や研修をし、子どもの成長にとってどう改善したら良い効果を与えられるかという視点を持って取り組んでいただきたい。